



FUJI MEDIA HOLDINGS REPORT

第78期 中間報告書

2018年4月1日 ▶ 2018年9月30日

証券コード：4676





代表取締役会長

嘉納 修治

代表取締役社長

宮内 正喜

株主の皆様におかれましては、平素より格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、放送の公共的使命と社会的責任を常に認識し、広く支持されるコンテンツの制作・提供を目指すとともに、強固な事業ポートフォリオの構築により、グループの事業分野を拡大してまいりました。

今後も、各事業のさらなる強化を進めるとともに、経営環境の変化を見据えながら新たな事業領域の開拓に努め、グループの中長期的な成長および収益基盤の拡充を目指してまいります。

何とぞ、当社グループへの倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

宮内正喜社長メッセージ

2019年3月期上期の業績概要について

上期の連結売上高は、中核の(株)フジテレビジョンが増収だったものの、メディア・コンテンツ事業における連結子会社の減少、また都市開発・観光事業が前期の大型物件売却の反動減等により減収となったことで、前期比6.3%減の2,922億93百万円となりました。

連結営業利益につきましては、(株)フジテレビジョンが、「劇場版コード・ブルー」の大ヒットが牽引した映画事業および「キュリオス」が好調だったイベント事業の貢献に加え、効率的なコスト運用を着実に進めたことで、大きく利益を回復しました。また、(株)クオラスの増益、(株)ポニーキャニオンの業績改善などもあり、メディア・コンテンツ事業全体で大幅な増益となり

ました。一方で、都市開発・観光事業は前期に大きな売却益を計上した反動等から減益となり、連結営業利益は、前期比3.8%減の112億23百万円となりました。

(株)フジ・メディア・ホールディングスの今後の取り組みについて

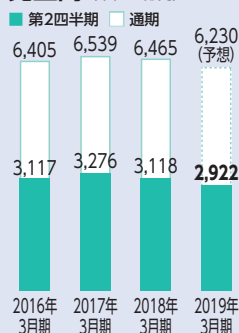
本年5月に公表した中期経営計画では、(株)フジテレビジョンを中心として収益力強化を進める「メディア・コンテンツ」事業と、戦略投資を拡大し中長期的な成長を目指す「都市開発・観光」事業を、グループの『2つの柱』と位置づけました。

メディア・コンテンツ事業は、グループの中核である(株)フジテレビジョンにおいて、段階的な番組改編を通じ、平日デイトタイムの好調を維持しながら、ゴールデン・プライム帯の刷新を行ってまいりました。今期はドラマが好調に推移する中で、タイムテーブルの中心を担うバラエティ番組でも

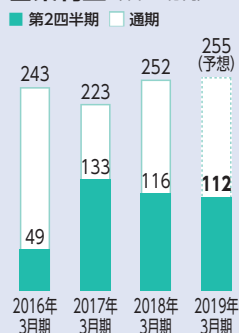
業績のポイント

- 売上高はメディア・コンテンツ事業、都市開発・観光事業がともに減収となり、全体で減収。
- 営業利益は、メディア・コンテンツ事業が増益となったものの、都市開発・観光事業の減益を補いきれず、全体で減益。
- 経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は減益。

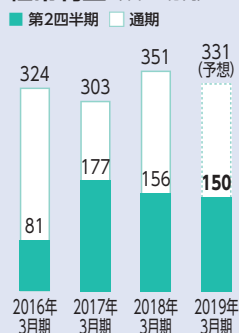
売上高 (単位: 億円)



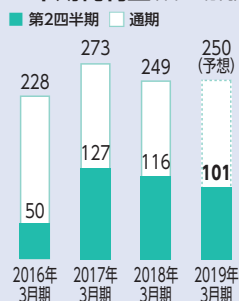
営業利益 (単位: 億円)



経常利益 (単位: 億円)



親会社株主に帰属する 四半期純利益 (単位: 億円)



財務情報の詳細は、当社ホームページの
株主・投資家情報をご覧ください。

[フジ・メディア・ホールディングス 株主・投資家情報](#)

中間配当について

当期の中間配当は1株当たり普通配当20円に、認定放送持株会社移行10周年および(株)フジテレビジョン開局60周年の記念配当2円を加えた22円とさせていただきます。

一層の強化を図ります。引き続き番組制作費を効果的に投下しながら、業績向上への最大のドライバーとなる放送事業の収益拡大に向けて、改革を進めてまいります。

さらに、メディアやコンテンツを取り巻く経営環境の変化に対応し将来の成長を目指すべく、映像配信事業やコンテンツ関連ビジネスの収益拡大に取り組むとともに、組織体制やコスト構造の改革、経営資源の最適な配分等を進めることにより、セグメント全体で収益力の強化を図ってまいります。

都市開発・観光事業では、(株)サンケイビルにおいて、さらなる収益基盤の拡大と安定を目指し、資産の開発と入れ替えを行う回転型事業の強化、高機能オフィスビルの開発等のほか、(株)グランビスタホテル&リゾートにおいて、計画的にホテルの開業を進めております。都心の不動産市況が安定

していることに加え、我が国が観光立国の道を実実に歩んでいることから、この分野において様々なビジネスチャンスが期待されます。今後も財務戦略とのバランスの中で時宜を得た資本戦略や投資戦略を実行し、都市開発・観光事業の一段の成長を目指してまいります。

当社グループは、(株)フジテレビジョンの業績向上を着実なものとし、新規分野の開拓を進めながら、グループのそれぞれの事業が相互に補完し合う、強固な事業ポートフォリオの構築に取り組んでまいります。引き続き、グループの持続的な成長を目指し、株主の皆様のご期待に応えてまいります。



代表取締役社長

宮内正喜

事業ポートフォリオの再定義と強化を目的に、当期より7つの事業セグメントを3つに整理しました。
 (株)フジテレビジョンを核に同一セグメントに集約し収益力強化を進める「メディア・コンテンツ」事業と、
 戦略投資を拡大し中長期的に一層の成長を目指していく「都市開発・観光」事業をグループの2つの柱に位置づけ、
 さらに新規分野の開拓にも力を注いでまいります。

当第2四半期のセグメント別
 売上高構成比(%)

前連結会計年度において「放送事業」、「制作事業」、「映像音楽事業」、「生活情報事業」、「広告事業」、「都市開発事業」、「その他事業」としていたものを、当第1四半期連結会計期間より「メディア・コンテンツ事業」、「都市開発・観光事業」、「その他事業」に変更いたしました。

メディア・コンテンツ事業

都市開発・観光事業 その他事業

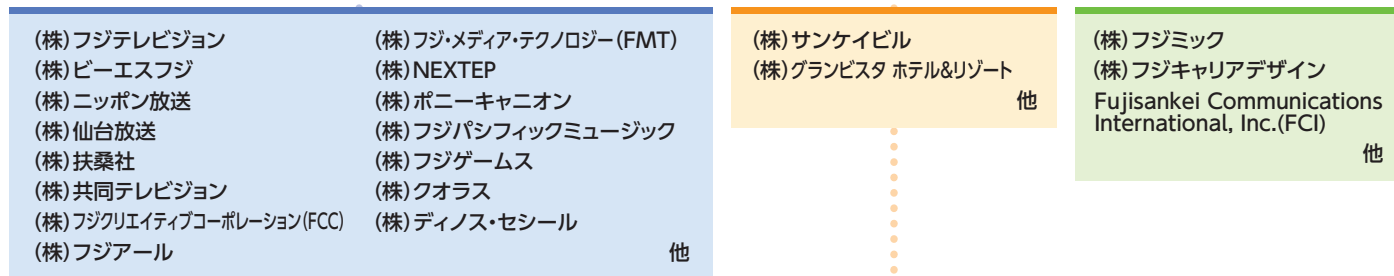
84.7% 売上高2,532億円
 (前年同期比1.8%減)

12.2% 売上高365億円
 (前年同期比28.8%減)

3.1% 売上高91億円
 (前年同期比2.0%減)

※このグラフの各構成比は、セグメント間の内部売上高(66億99百万円)を含む比率です。

組織概略



主な子会社の業績(単位:百万円)

	フジテレビジョン		BSフジ		PONYCANYON INC.		株式会社 デイノス・セシール		株式会社 サンケイビル	
	前第2四半期	当第2四半期	前第2四半期	当第2四半期	前第2四半期	当第2四半期	前第2四半期	当第2四半期	前第2四半期	当第2四半期
売上高	127,213	130,688	8,483	8,437	16,021	15,953	54,687	51,470	30,201	17,106
営業利益	△836	4,581	1,431	1,307	△848	△318	170	△35	6,365	2,272

関連会社 (株)産業経済新聞社、(株)フジランド、日本映画放送(株) 他

フジテレビジョン



ポーランド戦で高視聴率獲得、ドラマも好調

今期は6月のFIFAワールドカップ『日本×ポーランド』が44.2%の高視聴率をマーク。日本のグループリーグ突破の瞬間を放送しました。

また7月クールのドラマ『絶対零度』、『グッド・ドクター』が平均2ケタ視聴率を獲得。デイトムでは『めざましテレビ』第2部が上半期平均9.2%を記録、『直撃LIVE グッディ!』も9月に1部2部共に月間番組ベストを獲得するなど好調です。4月スタートの『林修のニッポンドリル』や『梅沢富美男のズバツと聞きます!』などのバラエティも視聴者に親しまれています。



『グッド・ドクター』



『めざましテレビ』

絶好調のフジテレビ映画
中国では新記録を樹立!

10年に及ぶドラマシリーズで人気を博し、満を持して公開された「劇場版コード・ブルー」は、連日幅広い世代を集客し興行収入90億円を突破。18年国内公開映画のNO.1ヒット作となりました(9月末現在)。またカンヌ国際映画祭で邦画では21年ぶりの最高賞を受賞した「万引き家族」も、国内興収44億円で今年の実写邦画第2位の好成績を収めたほか、8月に公開した中国でも興収約15億円を挙げ、歴代実写邦画1位の新記録を樹立しました。



「劇場版 コード・ブルー」
©フジテレビジョン ジェイ・ストーム
レプロエンタテインメント 東宝
FNS27社



「万引き家族」
©2018 フジテレビジョン ギャガ
AOI Pro.

PICK UP 勝負の秋、進化の秋

この秋は視聴者のニーズを徹底的に追求します。金曜19時はMC坂上忍発案の『坂上どうぶつ王国』、土曜19時は入社3年目社員の企画『超逆境クイズバトル!! 99人の壁』など様々な趣向にトライしています。



『坂上どうぶつ王国』

PICK UP 木村拓哉×長澤まさみ初共演! 『マスカレード・ホテル』

高級ホテルを舞台に、立場も性格も真逆のエリート刑事(木村)と一流ホテルマン(長澤)が連続殺人事件に挑む、東野圭吾原作の超豪華ミステリー。来年1月18日(金)公開です。



『マスカレード・ホテル』 ©2019 映画『マスカレード・ホテル』製作委員会 ©東野圭吾/集英社

ticket 事業 キュリオス、エッシャー展、昆虫展、予想を上回る動員!

「ダイハツ キュリオス」東京公演が53.5万人動員して無事終了し、大阪公演へ。「ミラクル エッシャー展」は、20万人を超える大盛況となりました。夏の社屋イベント「ようこそ!! ワンガン夏祭り THE ODAIBA 2018」は本社屋中心に展開し、総来場者数は212万人超えとなりました。5万点を超える昆虫を展示した特別展「昆虫」は、総来場者数は44万人超えと大盛況で閉幕しました。



Photos: Martin Girard, Pierre Manning, Ryuichi Oshimoto / shootstudio.ca ©2014 Cirque du Soleil

続々登場!
FODのオリジナルドラマ

野島伸司脚本『彼氏をローンで買いました』、トライアングル・ラブコメディ『パフェちっく!』、男性同士のラブストーリーを描いた『ポルノグラファー』、田辺桃子初主演ドラマ『こんな未来は聞いてない!!』、山下健二郎(三代目) Soul Brothers)主演『Love or Not2』など、多くのオリジナルドラマを制作しました。いずれの作品もFODでの視聴ランキング上位を獲得するなど人気を集めています。



「彼氏をローンで買いました」
©フジテレビジョン/エイベックス通信放送

PICK UP 様々なジャンルで、生の感動、興奮をお届け!

「キュリオス」は、名古屋、福岡、仙台と続きます! 大盛況の「フェルメール展」、「ポール・マッカートニー来日公演」、「平成中村座」、「第71回春の高校バレー」『ふるさと祭り東京2019』など話題のイベントをお届けします。



PICK UP アニメ『ゴールデンカムイ』独占配信中

北海道を舞台とした埋蔵金をめぐるアクション&サスペンスを軸に、狩猟、グルメ、歴史など五感を刺激する多彩な魅力溢れるアニメを、FODにて独占配信中です。



「ゴールデンカムイ」
©野田サトル/集英社・ゴールデンカムイ製作委員会



『BSフジLIVE プライムニュース』が10年目に突入!

スポット収入が好調の一方でタイム収入が伸び悩み、微減収減益となりました。

『BSフジLIVE プライムニュース』(月～金20時～)は、放送開始から10年目を迎え、米国同時多発テロやトランプ大統領の取材で活躍した元フジテレビワシントン支局長の松山俊行を新たなキャスターに据え、BSの大型ニュース番組の草分けとして新たな一歩を刻みました。また、プレゼントキャンペーンを絡め、本数を増やしたゴルフと花火の中継が視聴者に好評でした。



『BSフジLIVE プライムニュース』

PICK UP 新チャンネル BSフジ4K 12月1日開始!

4K設備や、4Kソフト・本広克行監督の『警視庁捜査資料管理室(仮)』等への投資で、来る4K時代に臨みます。“超ライブ! 超リアル! 超オリジナル”な放送にご期待ください!



『警視庁捜査資料管理室(仮)』



サブスクリプション(定額制)配信が堅調

前期の「ラ・ラ・ランド」クラスの大ヒット作品がなく減収となりましたが、事業構造改革が着実に効果を上げ、営業損失は前期に比べて改善しました。

音楽事業では、20周年を迎えたaikoやSexy Zone、A.B.C-ZのCD、ライブDVD/Blu-rayが堅調な実績を残しています。また、サブスクリプション配信が順調に伸びており、業績に貢献しています。映像事業では、アニメ『ヴァイオレット・エヴァーガーデン』や地上波放送中の韓国ドラマ『オクニョ運命の女』がレンタルマーケットで好評を得ています。



『ヴァイオレット・エヴァーガーデン』
©晓佳奈・京都アニメーション/ヴァイオレット・エヴァーガーデン製作委員会

PICK UP 期待のアニメ作品が10月より放送開始!

京都アニメーション制作の『ツルネー風舞高校弓道部一』や『RELEASE THE SPYCE』などヒットが狙える大作が10月より放送されており、今後のパッケージ販売、海外権利販売に期待ができます。



©綾野ことこ・京都アニメーション/ツルネ製作委員会



今こそ! プロ野球! ラジオナイター新時代

イベント事業が好調も放送収入が伸び悩み、減収減益となりました。

徳光和夫さん、テリー伊藤さん、三宅裕司さん、中居正広さんなどプロ野球ファンのパーソナリティで公式応援団“チーム・ショウアップ”を結成するなど、すべての番組で『ショウアップナイター』を盛り上げたところ、聴取率も好調でした。また、4月からの新番組『草野満代 夕暮れWONDER4』(月～木16時～)が好評です。



『草野満代 夕暮れWONDER4』

PICK UP 秋の新番組が大好評!

秋の新番組『オールナイトニッポンPremium』(月～金18時～20時30分)が好評です。パーソナリティは月曜:ココリコ、火曜:中川家、水曜:中田敦彦、木曜:よみこ、金曜:Kis-My-Ft2でお届けしています。



『オールナイトニッポンPremium』



テレビ通販、美容健康商品が引き続き好調

天候不順などで個人消費が伸び悩み中、前期に続いてテレビ通販は好調に推移しましたが、カタログ通販が苦戦し、減収営業損失となりました。

6期連続増収となったテレビ通販では、人気商品に加え、新たに投入した新商品など、美容健康分野のアイテムが特に好評を博しました。

また、総合通販とは一線を画したリテンションマーケティング事業では、コスメブランド「イミニ」が引き続き堅調に推移し、増収となりました。



『いいものプレミアム』で人気の
ヌーディウォークパンパススニーカー

PICK UP DAMAのリアルショップが都内に2店舗オープン

DAMAシリーズ初のリアルショップとなる「DAMA」が、都内の東武百貨店 池袋店と、京王百貨店 新宿店にオープンしました。厳選した最旬アイテムを、いち早くご覧いただけます。



『DAMA』東武百貨店 池袋店


サンケイビル

エス・ゲート
[S-GATE]シリーズなど
オフィスビルが好調

オフィス需要は堅調なことからビル賃貸が収益に寄与しましたが、前期にあった不動産販売収益と再開発事業出資に関する利益配当等の反動減があり、減収減益となりました。



[S-GATE日本橋本町]

主力であるビル賃貸はほぼ満室で稼働したほか、10月にミッドサイズオフィスビル[S-GATE日本橋本町]が竣工しました。またS-GATEシリーズ全6棟で「DBJ Green Building認証」を取得しました。さらに「ルフォンプロブレ赤羽」「ルフォンプロブレ大森西」などの賃貸レジデンスが竣工・開業しました。

GRANVISTA

新ホテルブランド
[INTERGATE HOTELS]始動

上期は宿泊施設や「鴨川シーワールド」が堅調に推移しましたが、北海道や関西地区での自然災害の影響を大きく受け、減収減益となりました。



ホテルインターゲート京都
四条新町
伝統文化体験「和紙の絵付け」

グランビスタ ホテル&リゾートは、今期創業60周年を迎えました。ブランドステートメントである“地域の価値で、未来を変えていく。”を具現化した「インターゲートホテルズ」を京都と東京で開業し、地域の文化や産業の活性化に貢献しています。

さらに来年1月には広島、3月に金沢での開業を控えており、準備が着々と進んでいます。


扶桑社

フジテレビ、ニッポン放送の
番組関連本が好調!

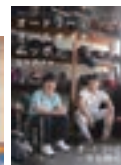
書籍、ムック部門で収益を伸ばし、増収増益となりました。

書籍ではフジテレビ番組関連本が好調で、11万部突破(劇場版

コード・ブルー)を筆頭に、同シリーズが当期部数28万部、「東大ナゾトレ」シリーズが20万部となりました。ムックでは『「つくりおき食堂」の超簡単レシピ』が9万部、ニッポン放送の番組連動本「オーディオとオールナイトニッポン」も4万部のヒットとなりました。下期にはミリオンセラー「チーズはどこへ消えた?」続編の刊行も予定しています。



累計86万部「東大ナゾトレ」シリーズ
最新刊と「オーディオとオールナイトニッポン 自分磨き編」



通信 Vol.24

第30回高松宮殿下記念世界文化賞、授賞式開催!



文化芸術の優れた創造者たちを顕彰する「高松宮殿下記念世界文化賞」(主催:公益財団法人日本美術協会=総裁・常陸宮殿下)の授賞式が10月23日、常陸宮同妃両殿下ご臨席のもと、明治記念館で行われました。今年の実賞者として中谷芙二子(彫刻)、クリスチャン・ド・ボルザンパルク(建築)、リッカルド・ムーティ(音楽)、カトリーヌ・ドヌーヴ(演劇・映像)、そして来日できなかったピエール・アレシンスキー(絵画)の代理としてミッシェル・ドラゲ(ベルギー王立美術館館長)の各氏が出席しました。授賞式に先立ち、賞の創設30周年を記念した天皇皇后両陛下ご臨席のレセプションがホテルオークラで開かれました。当社グループは本賞の趣旨に賛同し支援を続けています。

西日本豪雨の被災地で復興支援活動

フジテレビでは、2011年より地震や豪雨などの被災地復興支援を継続しています。9月には岡山県倉敷市出身の山崎夕貴アナウンサーとともに、西日本豪雨で被害を受けた同市を訪れ、『サザエさん』の



倉敷市船穂公民館にて

上映会やサザエさんとのふれあいイベントを実施しました。また避難所となっている岡田小学校体育館にサザエさんと山崎アナが伺い、避難所の皆さんと写真撮影や交流をするなど楽しい時間を過ごしました。そのほか広島県や愛媛県の被災地の幼稚園・保育園でも食育出前授業を開催しました。



協力:長谷川町子美術館



CLOSE UP
クローズアップ

1

「万引き家族」が 第71回カンヌ国際映画祭で パルムドール(最高賞)受賞!

世界で最も権威ある映画祭のひとつとされる第71回カンヌ国際映画祭において、日本映画としては21年ぶりとなるパルムドール(最高賞)を受賞した是枝裕和監督作品「万引き家族」は、国内興行収入が44億円を超える大ヒットを記録し、8月に公開した中国では実写邦画歴代No.1の興収を樹立しました。また本作は

「万引き家族」 © 2018 フジテレビジョン ギャガ AOI Pro.



2019年の第91回米国アカデミー賞の外国語映画賞部門日本出品作品に選出され、9月にスペインで開催された第66回サンセバスチャン国際映画祭では、是枝裕和監督が生涯功労賞にあたるドノステア賞をアジア人監督として初受賞するなど、海外からも大きな注目を集めています。ロングランを続ける国内興行に加え、現在185の国と地域への販売が決定している本作の、一層の躍進にご注目ください。

13

CLOSE UP
クローズアップ

2

日本美術展史上最大の 「フェルメール展」がついに開催!

オランダ絵画黄金時代の巨匠、ヨハネス・フェルメール(1632-1675)。光の魔術師とも称され、国内外で屈指の人気を誇るフェルメールの展覧会が、東京・上野の森美術館で開催中です。「牛乳を注ぐ女」「手紙を書く女」「真珠の首飾りの女」「ウィングラス」・・・など、欧米の主要美術館から特別に貸し出された傑作の数々は必見。

日本美術展史上、最多のフェルメール作品を集めた本展は、待ち時間の緩和を目的に、美術展では珍しい日時指定入場制を採用しています。さらに来場者全員に音声ガイドを無料でご提供。また、ハブリエル・メツー、ピーテル・デ・ホーホ、ヤン・ステーンら、フェルメールと同時代の画家の作品と合わせた約50点を通して、17世紀オランダ絵画の広がりや独創性をご紹介します。最大にして、最も贅沢なフェルメール展。ぜひ、この機会をお見逃しなく。

フェルメール展

Making the Difference: Vermeer and Dutch Art



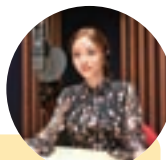
ヨハネス・フェルメール 《ウィングラス》
1661-1662年頃 ベルリン国立美術館
© Staatliche Museen zu Berlin,
Gemäldegalerie / Jörg P. Anders 《初来日》



ヨハネス・フェルメール 《牛乳を注ぐ女》
1658-1660年頃 アムステルダム国立美術館
Rijksmuseum. Purchased with the support of
the Vereniging Rembrandt, 1908

RIJKSMUSEUM

展覧会ナビゲーター
石原さとみ



フェルメール展

会期：2019年2月3日(日)まで開催中
会場：上野の森美術館 日時指定入場制

14

株主優待 フジテレビ本社屋 特別見学会のご報告

今夏、株主様向けのフジテレビ本社屋特別見学会を実施いたしました！

アンケートにご回答いただいた約3,000名の株主様のうち、見学会にご応募いただいた株主様(500株以上を3年以上保有)の中から抽選で、40組80名様をご招待いたしました。

見学会では、スタジオや美術倉庫、放送マスターなどをスタッフがご案内いたしました。スタジオではアナウンサーやラフくんと記念撮影。最後に社員食堂「レストランDAIBA」でレインボーブリッジを眺めながら、感想をご記入いただきました。ご参加いただいた皆様には、当社の事業についてご理解を深めていただきました。

一般公開では見られない場所を専門スタッフが細かく説明してくださり、とても面白かった。アナウンサーに迎えていただき大満足でした。

初めての経験で楽しい一日でした。

テレビの裏側を見られて感動しました。一つの番組に何人もスタッフの関わっていることに驚きました。

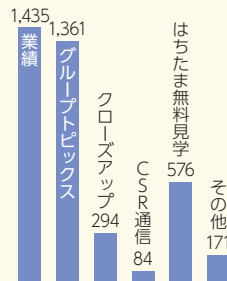
見学会に参加された皆様からのご意見

株主様アンケート結果のご報告

事業報告書で関心を持たれた内容は？

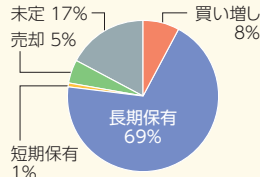
「業績」や「当社グループのトピックス」へのご関心の他、「はちたま無料見学パスポート等」の株主優待にもご興味をいただいております。

(複数回答)



当社の株式についてどのような方針をお持ちですか？

当社の株式を長期保有していただいている株主様が69%という結果になりました。



会社概況

会社概要 (2018年9月30日現在)

会社名	株式会社フジ・メディア・ホールディングス (FUJI MEDIA HOLDINGS, INC.)		
事業内容	認定放送持株会社		
設立	1957年11月18日		
決算期	3月31日		
資本金	1,462億35万円		
連結従業員数	7,574名		
本社	〒137-8088 東京都港区台場二丁目4番8号		

役員 (2018年9月30日現在)

代表取締役会長	嘉納 修治	取締役	清原 武彦
代表取締役社長	宮内 正喜	取締役	島谷 能成
専務取締役	金光 修	取締役	三木 明博
常務取締役	和賀井 隆	取締役	石黒 大山
常務取締役	羽原 毅	取締役	寺崎 一雄
取締役相談役	日枝 久	常勤監査役	尾上 規喜
取締役	藤原 龍之介	常勤監査役	瀬田 喜宏
取締役	岸本 一朗	監査役	茂木 友三郎
取締役	横山 淳	監査役	南直哉
取締役	松村 一敏	監査役	奥島 孝康
取締役	石原 隆		

交通機関のご案内



- ゆりかもめ「台場駅」下車徒歩3分
※「台場駅」は「新橋駅」から約15分、「豊洲駅」から約16分
- りんかい線「東京テレポート駅」下車徒歩5分
※「東京テレポート駅」は「大崎駅」から約11分、「新木場駅」から約7分



株主優待手帳

株主優待の対象は、本年9月30日現在の株主名簿において100株以上を保有する株主様です。手帳の中に、

- ディノス・セシール
- インターゲートホテルズ
- 銀座グランドホテル
- ESSE

のご優待クーポンがついています。是非ご利用ください！

株式の状況

発行済株式の総数

234,194,500株

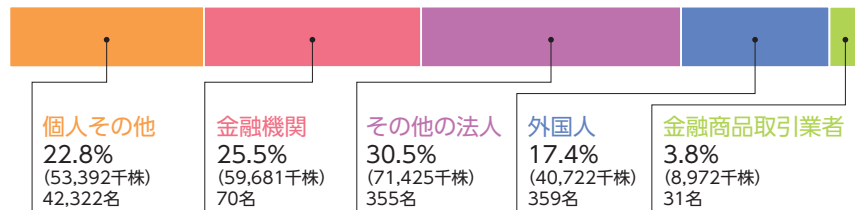
単元株式数

100株

株主数

43,137名

所有者別株式分布状況



(注1) 2018年5月31日付で自己株式2,235,300株の消却を行いました。

(注2) 「個人その他」には、放送法に基づき名義書換を拒否した株式(外国人持株調整株式)30,587千株が含まれております。

(注3) 放送法で定める外国人等の有する議決権数の当社議決権総数に占める割合は19.99%です。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
基準日	期末配当：3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)	
定時株主総会	6月下旬	
公告の方法	産業経済新聞に掲載	
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社	
各種お手続き 住所変更、配当金受領方法の指定等	証券会社に口座をお持ちの場合	証券会社に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
	お取引の証券会社	みずほ信託銀行 本・支店 みずほ証券 本・支店
<ul style="list-style-type: none"> ● 郵送物等の発送・返戻に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問い合わせ ● 支払明細の発行に関するお手続き 	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)	
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行 本・支店 (みずほ証券では取次のみ)	

大株主

株主名	持株数(千株)	比率(%)
東宝株式会社	18,572	7.93
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	12,907	5.51
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	12,392	5.29
株式会社文化放送	7,792	3.33
株式会社NTTドコモ	7,700	3.29
関西テレビ放送株式会社	6,146	2.62
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	4,938	2.11
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社電通口)	4,650	1.99
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001	4,019	1.72
株式会社ヤフット本社	3,969	1.69

外国人等の株主名簿への記載・記録の制限等

当社では、放送法の規定に基づき定款を定め、外国人等の議決権が20%以上となる分の株式は、名義書換を拒否しております。

確定申告の添付書類について

配当金領収証・ 口座振込にて お受取りの株主様	同封の「配当金計算書」が 添付書類となります。
株式数比例配分方式を ご利用の株主様	お取引の証券会社に お問い合わせください。

マイナンバーに関するお知らせ

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きが必要となるため、株主様からお取引の証券会社等へお届出いただく必要がございます。

なお、証券会社とお取引がない株主様は、みずほ信託銀行 証券代行部(TEL:0120-84-0178)にお問い合わせください。